

室内アルミサッシ

URL www.r-toolbox.jp E-mail contact@r-toolbox.jp

商品の施工には、この施工要領書をよくお読みになり、正しく美しく仕上げてください。

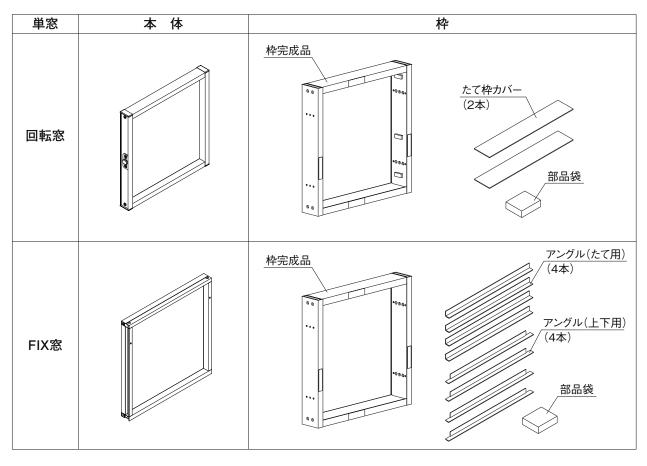
組み立て・取り付け上の注意事項

注意事項は、商品の性能・	機能、強度および安全性を確保	はする上での重要な内容です	「。施工の際は必すお守りください。

- □室内窓以外への転用や改造は行わないでください。
- □指定の部品やオプション品以外は使用しないでください。
- □ねじ止め箇所は、指定してあるねじをすべて確実に締めてください。
- □組み立て・取り付け完了後、正しく作業が行われたこと、開閉作動が正常に行うことができること、および使用上の不具合がないか確認してください。
- □トルクヒンジに潤滑油などを塗布しないでください。作動不良の原因になります。
- □引き渡し前に清掃を行い、商品にゴミや異物が付着していないことを確認してください。
- □現場で使う接着剤は「F☆☆☆☆」またはノンホルムタイプをご使用ください。
- □本商品のねじ締め付け時には、クラッチ付きドライバーの弱で締めてください。締め付けトルクが強すぎると、ねじが破損したり、空ま わりしたり、枠を貫通したりします。

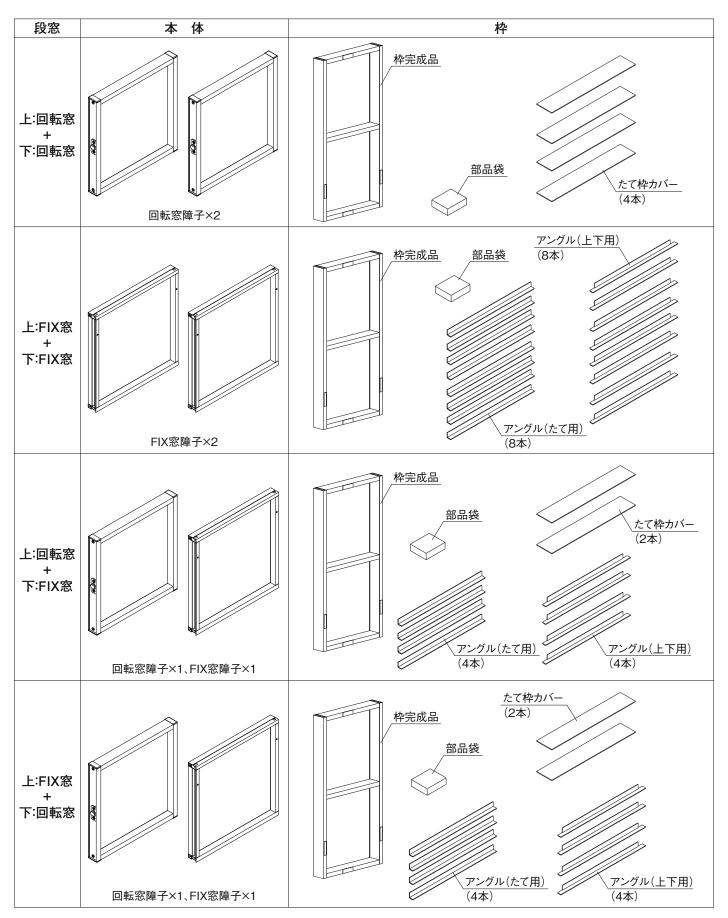
梱包内容

- □開梱時に種類と数量を確認してください(部品袋の内容も確認してください)。
- □商品に破損や異常がないか確認してください。
- □開梱後、商品にキズをつけないように保管してください。
- □万一商品に破損や異常がある場合、部品が不足している場合は、販売店様までご連絡ください。

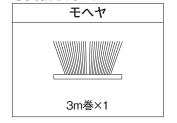


【施工時に必要な工具】

●スパナ



●回転窓用オプション



●枠部品袋詳細

THE	●件 印 印发計构						
	部品	受け座	受け座スペーサー	受け座 取り付け用ねじ	たて枠カバー・アングル 取り付け用ねじ	たて枠連結用ねじ	
タイプ	7		0 0	小ねじトラス 4×10×8	小ねじ平 4×8×7.2	小ねじなべ 4×14×7 ※ 連窓しない場合は 使用しません。	
単窓	回転窓	2個	2個	4本	8本	6本	
	FIX窓	なし	なし	なし	24本	0本	
	上:回転窓下:回転窓	4個	4個	8本	16本		
段窓	上:FIX窓 下:FIX窓	なし	なし	なし	48本	12本	
	上:回転窓 下: FIX窓 上: FIX窓 下:回転窓	2個	2個	4本	32本	124	

	部品	躯体取り付け用ねじ	ホールプレート	施工要領書	
		タッピンねじ1種なべ			
タイプ		4×40×7			
単窓	回転窓 単窓	6個	1 冊		
半芯	FIX窓	12本	なし	1 110	
	上:回転窓下:回転窓	18本	6個		
段窓	上:FIX窓 下:FIX窓		なし	1冊	
	上:回転窓 下: FIX窓		3個	1 1111	
	上: FIX窓 下:回転窓				

[※]同梱されているねじなどは多めに入っている物もあります。

施工の流れ 単窓タイプ 回転窓 FIX窓 1 開口部の確認 2 枠の取り付け 連窓する場合、 4 枠の取り付け(連窓) を確認 4 たて枠カバーの取り付け(回転窓) 7 アングルの取り付け_室外側(FIX窓) 5 受け座の取り付け(回転窓) 8 障子の建て込み(FIX窓) 9 アングルの取り付け 室内側(FIX窓) 6 障子の建て込み(回転窓) 段窓タイプ 上:FIX窓+下:回転窓 上:回転窓+下:回転窓 上:FIX窓+下:FIX窓 上:回転窓+下:FIX窓 1 開口部の確認 2 枠の取り付け 連窓する場合、3 枠の取り付け(連窓) を確認 4 たて枠カバーの取り付け(回転窓) アングルの取り付け 室外側(FIX窓) 4 たて枠カバーの取り付け(回転窓) 8 障子の建て込み(FIX窓) 5 受け座の取り付け(回転窓) 5 受け座の取り付け(回転窓) 6 障子の建て込み(回転窓) 9 アングルの取り付け_室内側(FIX窓) 6 障子の建て込み(回転窓) ファングルの取り付け」室外側(FIX窓) 8 障子の建て込み(FIX窓) 9 アングルの取り付け 室内側(FIX窓)

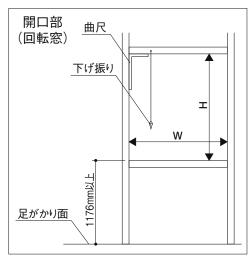
施工手順

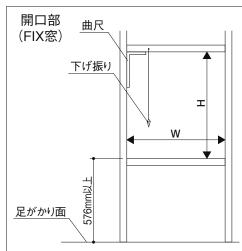
1 開口部の確認

- ●枠取り付け前に必ず柱の垂直、水平が出ているか確認してください。
- ●開口部寸法は、下記の寸法を確保してください。
- ●回転窓の場合、足がかり面から下部柱の最上端までは1176mm以上取ってください。 FIX窓の場合、足がかり面から下部柱の最上端までは576mm以上取ってください。

■開口部寸法表

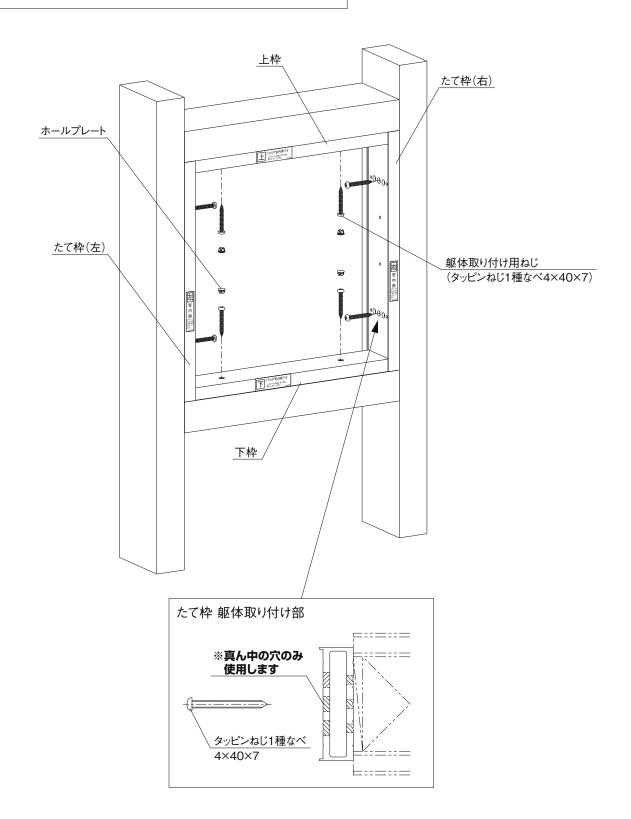
開口部W	商品寸法W+5mm
開口部H	商品寸法H+5mm





2 枠の取り付け

- ①枠を壁面のラフ開口にはめ込み、かい木などで上下、左右、前後、倒れなどを調整し、位置を決めてください。
- ②躯体取り付け用ねじ(タッピンねじ1種なべ4×40×7)で躯体にしっかりと固定してください。 その際、開口寸法の確認を行った後、本固定してください。
- ③回転窓の場合、上枠・下枠にホールプレートをはめてください。
- ※枠取り付けの際、上下・左右に注意して取り付けてください。上下枠・たて枠には上下・左右判別ラベルがあります。 また、判別ラベルは施工が完了するまではずさないでください。
- 注 ●必ずφ2.8の下穴をあけてから、ねじを固定してください。
 - 躯体が軽量鉄骨の場合は、上記と同等サイズのドリリングねじ (現地手配)を使用してください。
 - タッピンねじ1種の場合、軽量鉄骨にねじ込みできません。



3 枠の取り付け(連窓)

<1番右側の枠の仮固定>

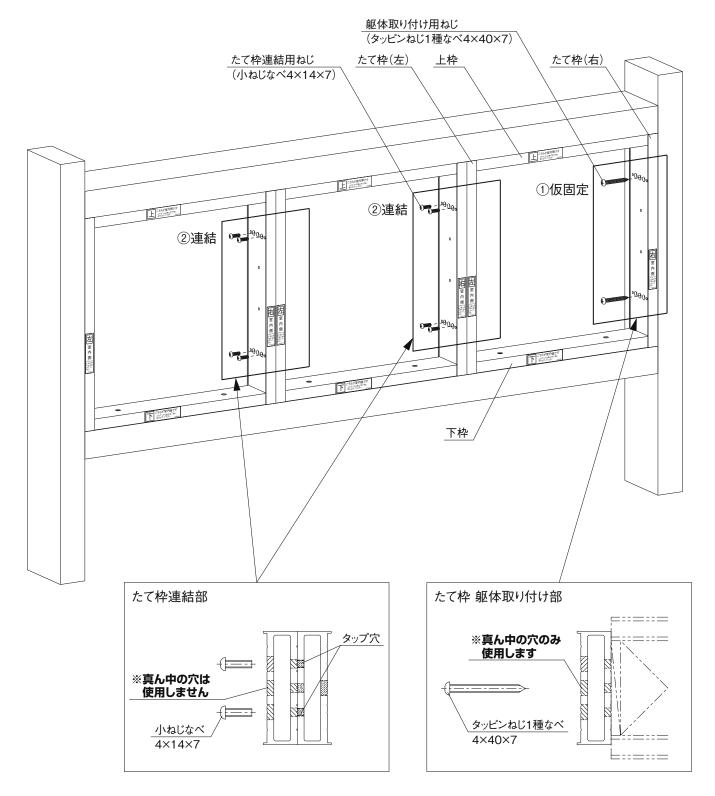
- ①枠を壁面のラフ開口にはめ込み、クサビなどで上下、左右、前後、倒れなどを調整し、位置を決めてください。
- ②1番右側の枠のたて枠(右)を躯体取り付け用ねじ(タッピンねじ1種なべ4×40×7)で、躯体に仮固定してください。

<枠の連結>

③2つ目以降の枠を、たて枠どうしを合わせながら、左側のたて枠から連結用ねじ(小ねじなべ4×14×7)で連結してください。

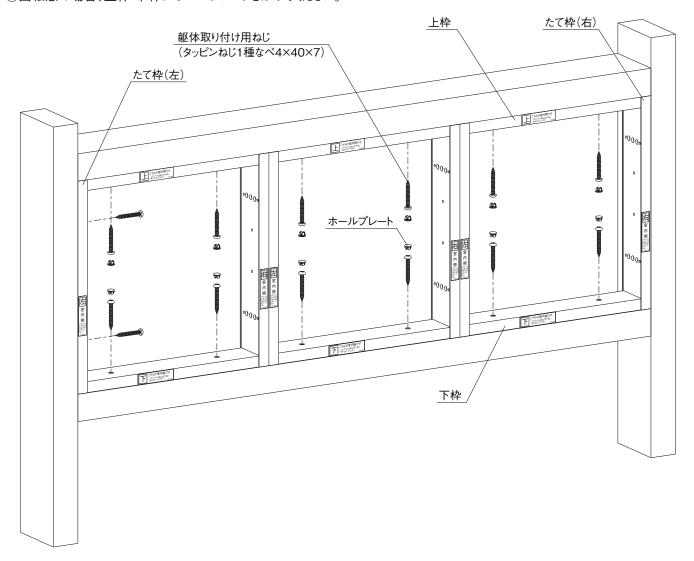


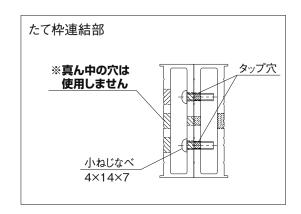
- 注 ●必ずφ2.8の下穴をあけてから、ねじを固定してください。
 - 躯体が軽量鉄骨の場合は、上記と同等サイズのドリリングねじ (現地手配)を使用してください。
 - タッピンねじ1種の場合、軽量鉄骨にねじ込みできません。

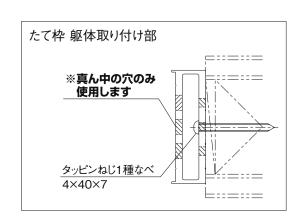


<枠の本固定>

- ④躯体取り付け用ねじ(タッピンねじ1種なべ4×40×7)で、それぞれの枠の上枠・下枠、1番左側の枠のたて枠(左)を躯体にしっかりと固定してください。その際、開口寸法の確認を行ってください。
 - ※②で仮固定した1番右側の枠のたて枠をしっかりと固定してください。
- ⑤回転窓の場合、上枠・下枠にホールプレートをはめてください。

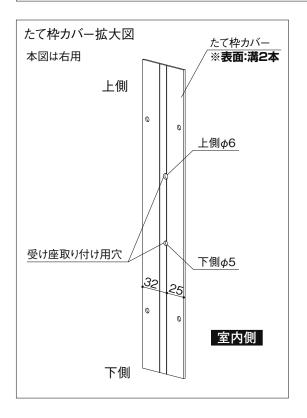


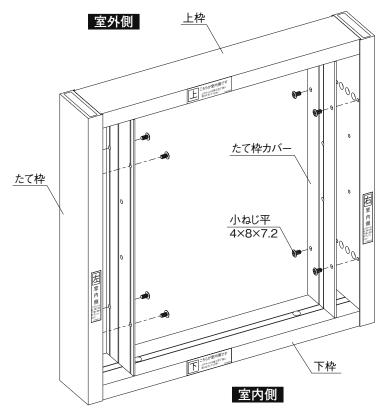




4 たて枠カバーの取り付け(回転窓)

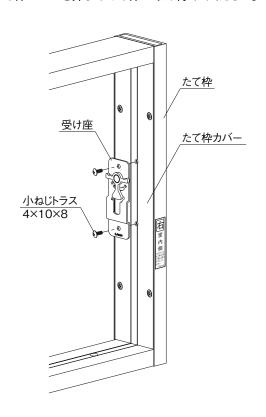
- 小ねじ平4×8×7.2でたて枠カバーをたて枠に取り付けてください。
 - ※たて枠カバーには上下・左右および表裏があります。受け座取り付け用穴がたて枠と合うように、注意して取り付けてください。
- 注 ねじの取り付けには、電動ドライバーを使用しないでください。 電動ドライバーを使用すると、たて枠の取り付け穴に切ったタップがつぶれ、 たて枠カバーを取り付けできなくなるおそれがあります。





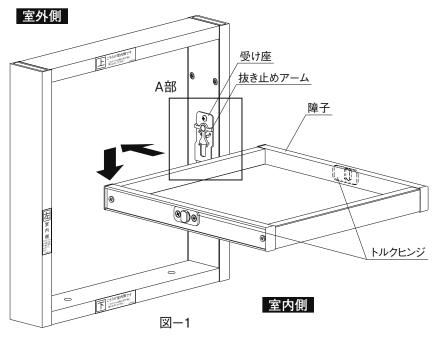
5 受け座の取り付け(回転窓)

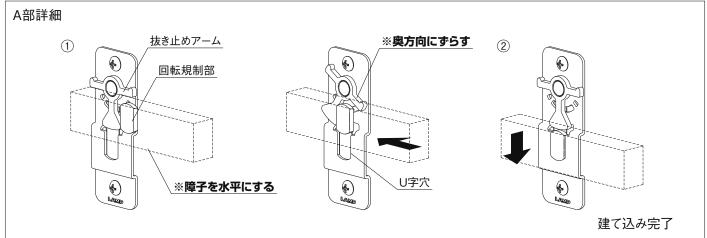
●小ねじトラス4×10×8で受け座を、たて枠カバーを介してたて枠に取り付けてください。



6 障子の建て込み(回転窓)

- ●図-1を参考にして、①・②の手順で障子を建て込んでください。
 - ①障子を水平にしてトルクヒンジの回転規制部を、受け座の抜き止めアーム側面に当て、奥方向にずらしながら挿入してください。
 - ②回転規制部を受け座のU字穴に入れてください。90度回転し、垂直にすれば建て込み完了です。
- ※回転規制部が左右とも図-1の向きになっていることを確認してください。 ずれている場合は、スパナで向きを合わせてください。

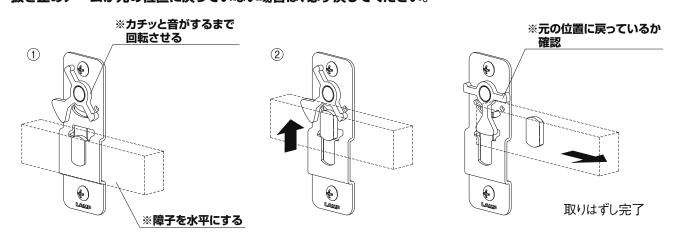




<障子をはずす場合>

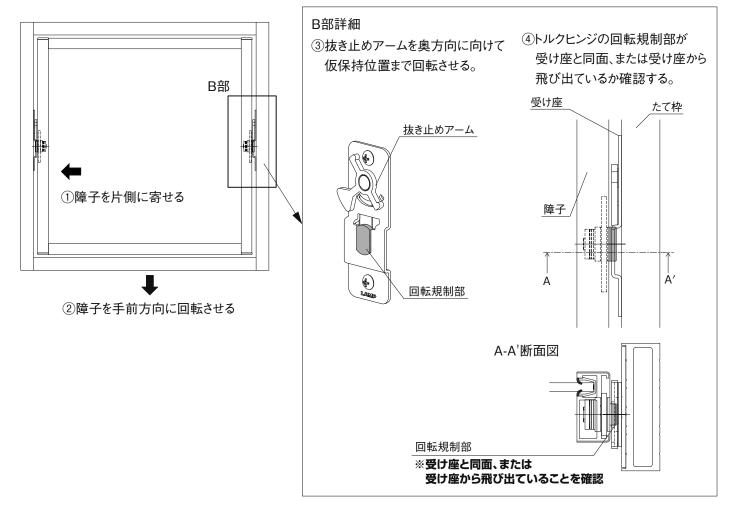
- ①下図のように障子を水平にして、抜き止めアームを奥方向に向けて仮保持位置まで回転させてください。
- ②障子を両手で持ちながら手前に引き出してください。抜き止めアームの仮保持はその時、解除されます。
 - ※抜き止めアームは自動で元の位置に戻ります。

抜き止めアームが元の位置に戻っていない場合は、必ず戻してください。



<障子の建て付け調整>

- ●下図の①~④の手順で、トルクヒンジの回転規制部が受け座と同面、または受け座から飛び出ているか確認してください。
 - ※受け座と同面、または受け座から飛び出ていない場合、受け座スペーサーを取り付けます。 下記の<受け座スペーサーの取り付け方法>にて建て付け調整してください。

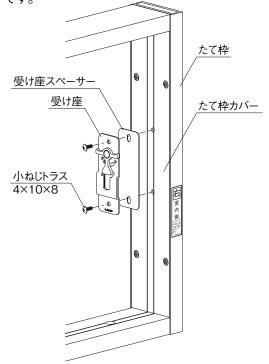


<受け座スペーサーの取り付け方法>

- ①前ページを参考にして障子をはずしてください。
- ②受け座をたて枠から取りはずしてください。
- ③取りはずした小ねじトラス4×10×8を使用し、受け座スペーサー(1枚)を介して受け座をたて枠に取り付けてください。
- ④もう一度障子を建て込み、回転規制部が受け座から飛び出ているか確認してください。
- ⑤受け座と同面、または受け座から飛び出ていれば建て付け完了です。

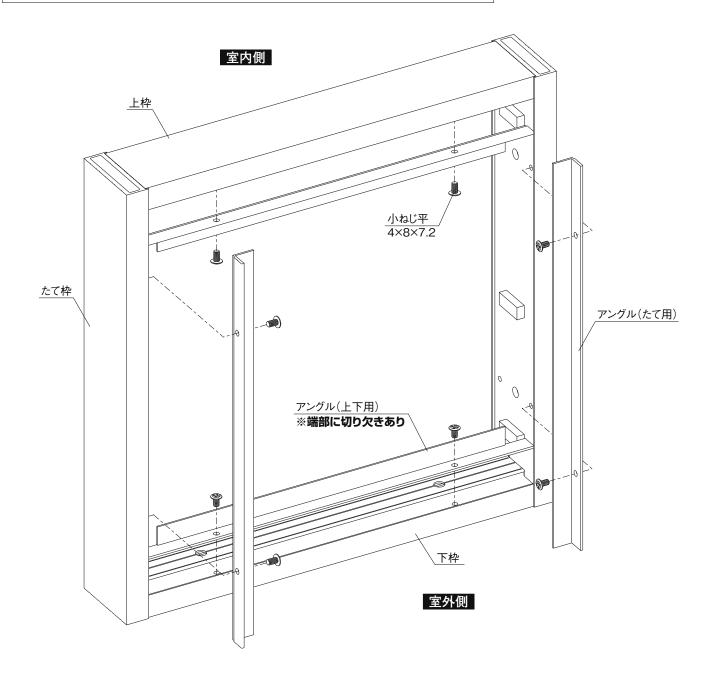
※そうでない場合、もう一方の受け座スペーサーを

①、②、③の手順で取り付けてください。



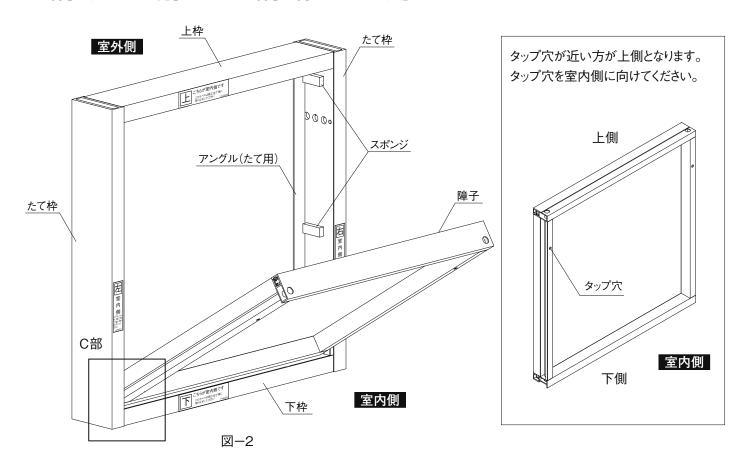
7 アングルの取り付け_室外側(FIX窓)

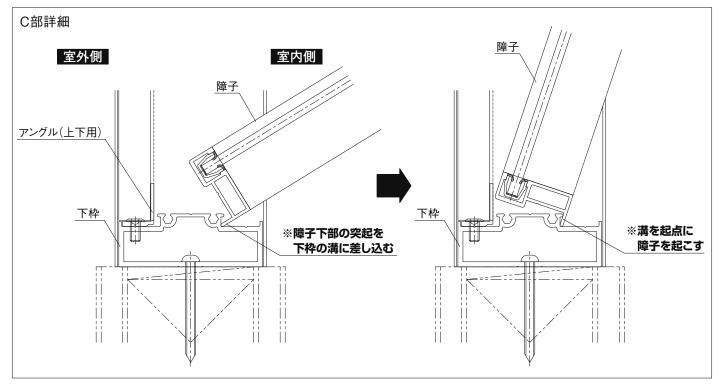
- ①小ねじ平4×8×7.2で室外側にアングル(上下用)を上枠・下枠に取り付けてください。
 - ※アングル(上下用)は、端部に切り欠きがあります。
- ②小ねじ平4×8×7.2でアングル(たて用)をたて枠に取り付けてください。
 - 注 ねじの取り付けには、電動ドライバーを使用しないでください。 電動ドライバーを使用すると、たて枠の取り付け穴に切ったタップがつぶれ、 たて枠カバーを取り付けできなくなるおそれがあります。



8 障子の建て込み(FIX窓)

- ●図-2のように、障子下部の突起部を下枠の溝に差し込み、溝を起点に障子を起こしてください。
 - ※障子を室外側のアングルに当たるまで押し込んでください。
 - ※障子の横ずれ防止のため、上枠とたて枠にスポンジが取り付けてあります。
 - ※障子の建て込みが完了するまでは、障子が倒れないように注意してください。



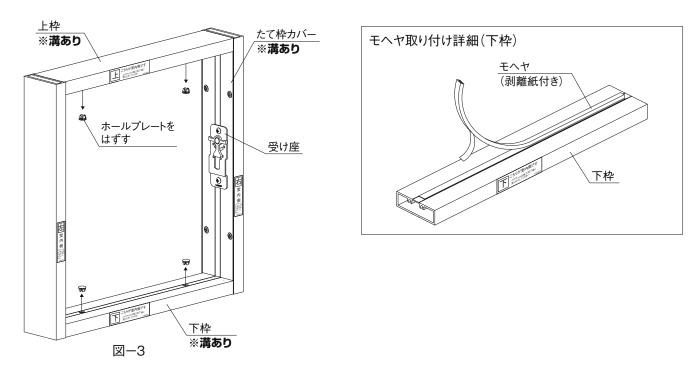


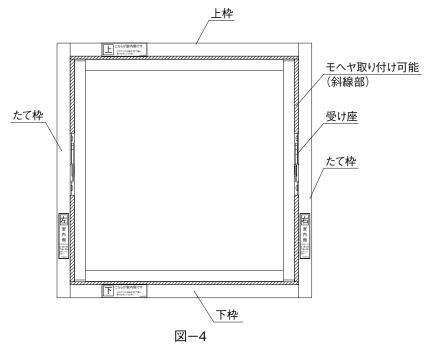
9 アングルの取り付け_室内側(FIX窓)

● 7 アングルの取り付け_室外側(FIX窓) と同様に室内側にアングルを取り付けてください。

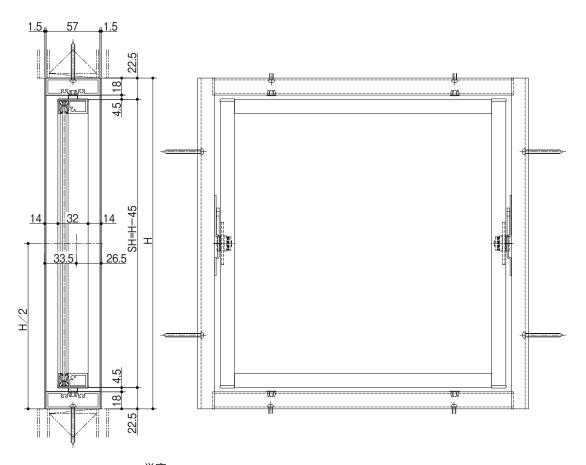
10 オプション モヘヤの取り付け(回転窓)

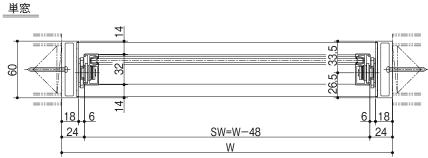
- ① 6 障子の建て込み(回転窓) を参考にして、障子をはずしてください。
- ②上下枠に取り付けたホールプレートをはずしてください。
 - ※ホールプレートをはずさないと、モヘヤを上下枠に水平に取り付けることができません。
- ③モヘヤ(1巻:3m)を必要な長さにカットしてください。
- ④モヘヤの剥離紙を剥がし、上下枠・たて枠カバーに取り付けてください。
 - ※図一3のように、上下枠・たて枠カバーには溝が2本あります。溝の間にモヘヤを取り付けてください。
 - ※図ー4の斜線部にモヘヤを取り付けることができます。受け座の上にはモヘヤを取り付けることができません。

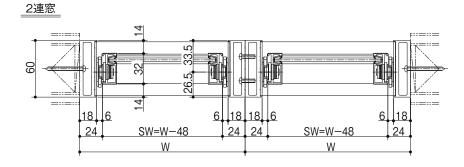


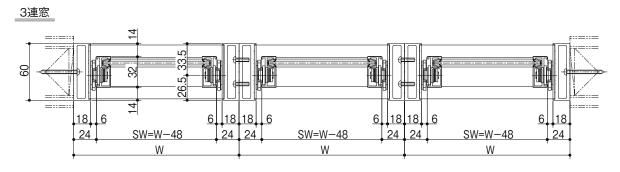


■回転窓

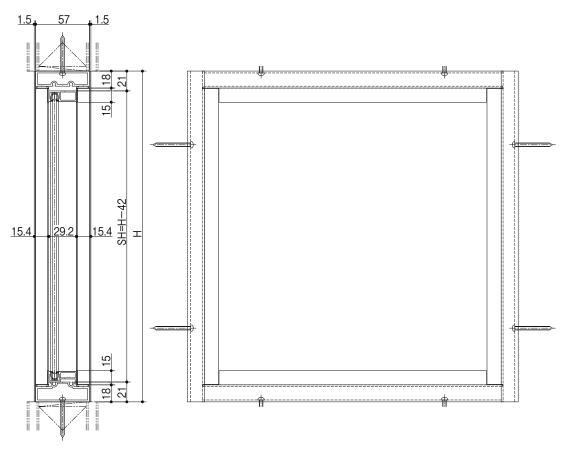


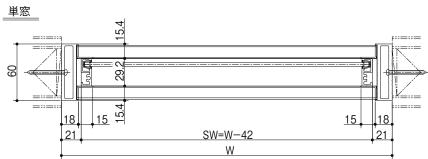


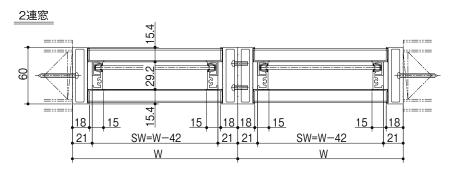


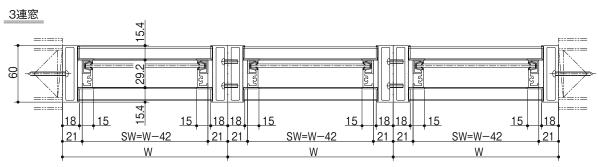


■FIX窓

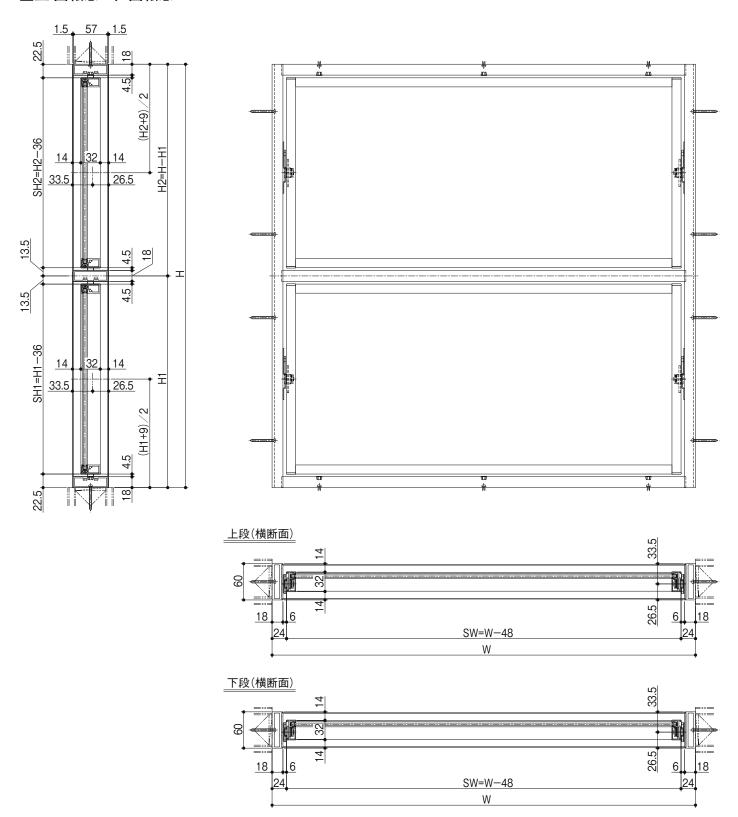




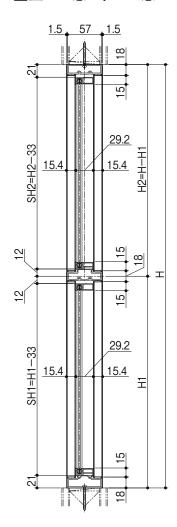


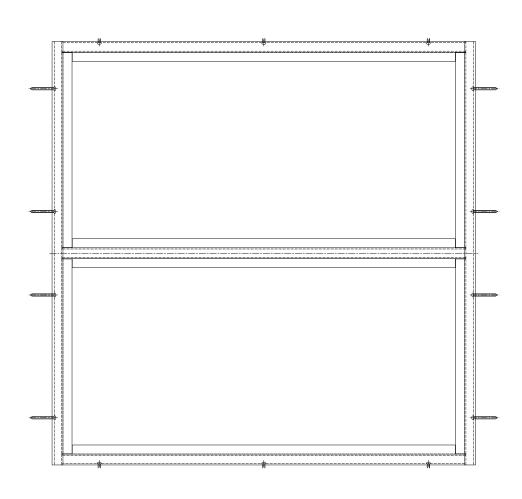


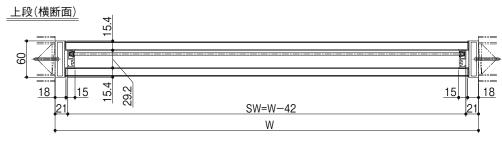
■上:回転窓+下:回転窓

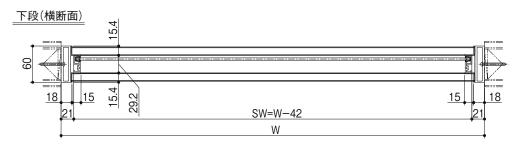


■上:FIX窓+下:FIX窓

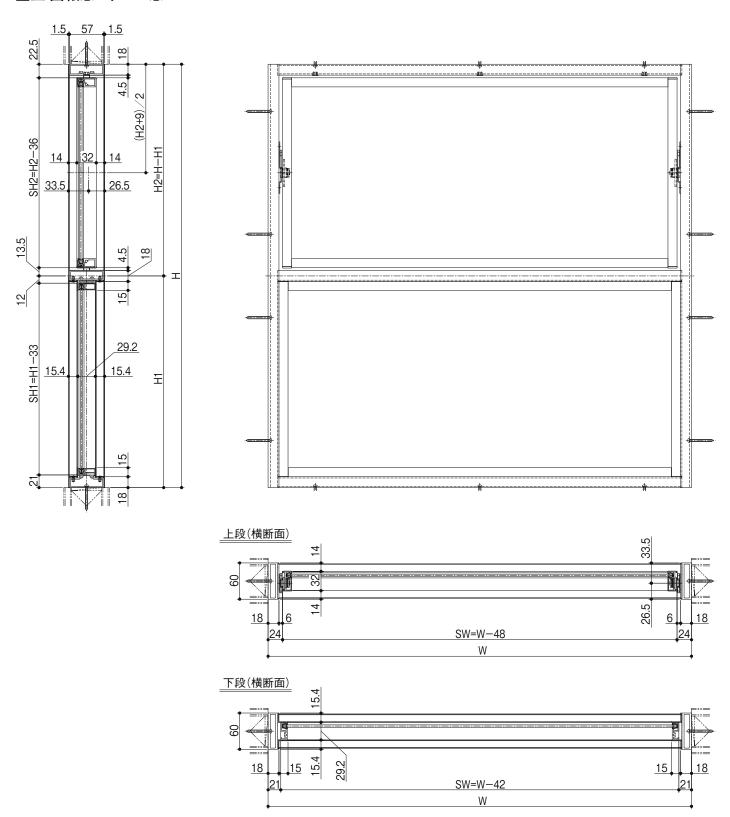




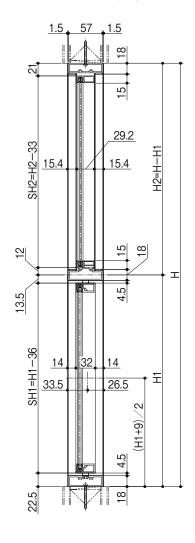


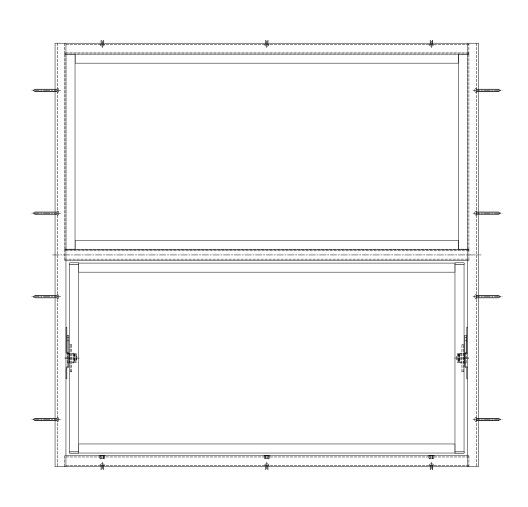


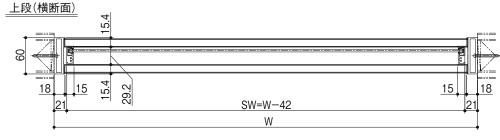
■上:回転窓+下:FIX窓

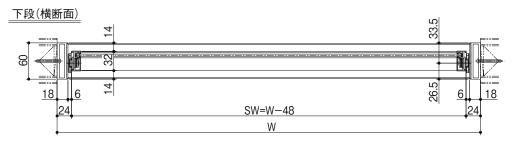


■上:FIX窓+下:回転窓









取り付け終了後の確認

■取り付けが完了しましたら、下記の点について確認してください。

取り付けが完了しましたら、本商品が他の現場工事によって破損しないよう梱包資材などを利用して養生してください。

ダンボールはリサイクル品です。地球環境保護のため、捨てたり燃やしたりせず、回収業者に引き取っていただくようお願いいたします。

第1版 2022年4月発行